

一般社団法人全国専門学校情報教育協会(研修委員会)  
平成26年度 研修ニーズアンケート  
理事長・校長

●調査時期  
平成26年5月9日～平成26年5月23日

●発送数 80 件(校)

●回答数 20 件

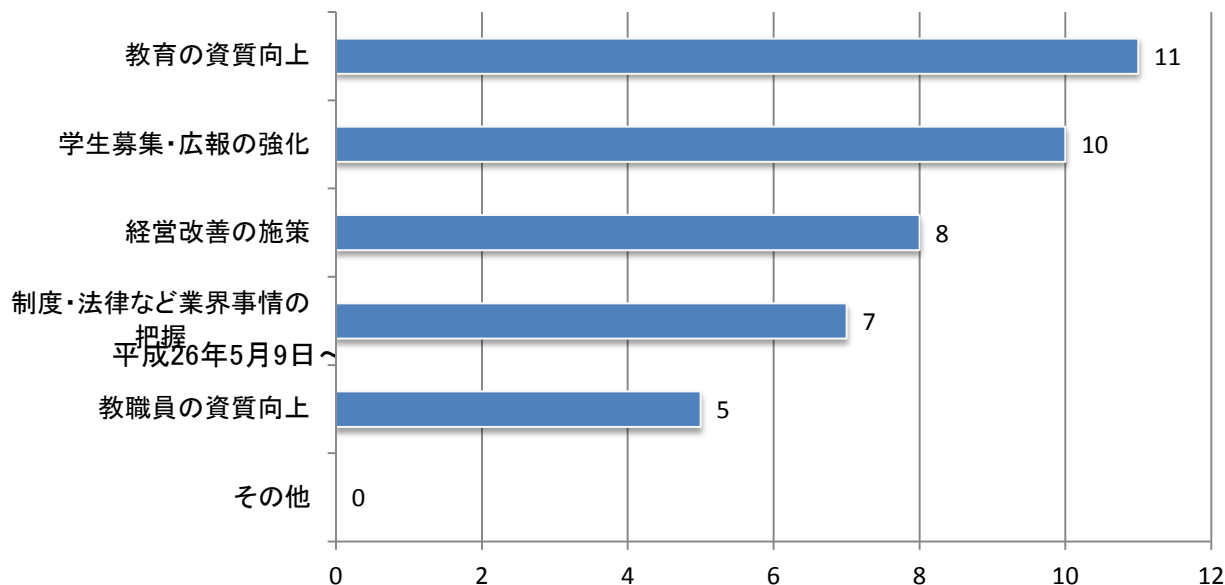
●協力校数 20 校

●回答率 25 %

問1. 学校経営上の課題として、緊急性が高いと感じているものに○を付けてください。

S.no	項目	回答	%
1	経営改善の施策	8	40.0%
2	教育の資質向上	11	55.0%
3	教職員の資質向上	5	25.0%
4	学生募集・広報の強化	10	50.0%
5	制度・法律など業界事情の把握	7	35.0%
6	その他	0	0.0%
	合計	41	-

※%の母数は回答者数(=20)、複数回答



問4. 現在困っていることや、抱えている問題・課題等がございましたらお書きください。

- ・経営企画的業務を担当する人材の不足。
- ・海外、特にアジアでの学生募集の取り組み。
- ・精神的に不安定な学生が毎年数名入学してくるが、その対処方法がそれぞれ違い苦労している。
- ・内申書や面接だけでは分からないことが多く、入学後判明するが、親が隠そうとすることも多い。
- ・有期雇用契約者への対応について:5年を超えた教員(時間講師含む)、職員について本人の申し出があれば無期雇用としなければならないことに対する対応。
- ・急激な18歳人口減少に対し安定的な学校運営に向けた打手が見えない。
- ・社会構造変化に関する有益な情報が少ない。

確保と資質向上。

ジメントの在り方。

包かせる資料等の整備、啓蒙活動。

人)グループの展開、成功事例。

校務はどこまでオープンにすべきなのか。

- ・学生募集、教員の人材確保。
- ・専門分野(デザインの基礎知識)の教育者間の共通、共有化を願います。

問2.学校経営上の課題を解決するために、どのような研修・セミナーがあったら良いと思いますか？

S.No	研修テーマ	内容	形式	対象者	日数	実施時期
<b>■学生指導：メンタルヘルスケア（カウンセリング）、発達障害に対するケア、コミュニケーション力向上など</b>						
1	発達障害ではないかと思われる学生への授業方法	-	-	1日	3月	-
2	発達障害の理解と工夫	-	講義	教職員	1日	夏休み
3	教職員の生徒指導レベルアップ研修	最近、各専門学校で問題となっている「基礎学力対策」と「メンタルヘルス」について講義頂きたい。	講義、グループワーク	教職員	1～2日	8月
4	学生指導	専門的スキルではなく、人間力(コミュニケーション力)を学生につけさせる指導力を身につける。	特になし	専任教員	特になし	特になし
<b>■教員の教育力向上：技術習得、技術情報交換、組織的な資質向上など</b>						
5	教職員研修制度	教職員のキャリアアップを図る方法	-	幹部職員	1日	夏期
6	教育の指導力向上	組織として取り組む教員指導力の向上	講義	教務部長、教頭、管理職	1日	5月～6月
7	教職員の資質向上事例発表	教職員に求められる人間力について	セミナー	経営者、広報責任者	半日	随時
8	-	教員対象新技術習得	-	-	-	-
9	教務力研修	多様化する学生に対してどのような指導を行うか。	グループ討論形式	教職員	1日	-
10	IT技術力研修	今現在の開発スキルを学ぶ研修	研修会形式 実習形式	教員	3日	-
11	授業及び学生に対する指導力等を習得、向上するための教職員研修会	-	講義	教職員	1日	夏休み
12	教育の資質向上	タブレット等を利用した反転授業	演習	教員	2日	10月
<b>■授業の作り方、教授法など</b>						
13	授業カリキュラムの構成	指導する教員の教授能力をアップするためと基礎的カリキュラム知識と教授法	e-ラーニング	教員	-	-
<b>■企業連携</b>						
14	企業連携について	職業実践専門課程認定におけるIT分野の企業連携(特にインターンシップ)の事例と検討	講義orグループ討議	IT関係教員	1日	6月
<b>■学校運営全般：組織、会計、施設、安全管理など</b>						
15	ICT活用	ICT活用による低コスト・高能率広報	-	教職員	1日	夏期
16	平成26年5月9日～平成26年5月23日	人件費率を下げるための組織の在り方や人の合理的活用法	成功事例発表	理事長及び学校運営責任者	1日	8月
17	経営事例発表・セミナー	経営改善のための施策と教職員の確保と資質向上	セミナーと事例発表	理事長、学校長など。	2日ぐらい	6月か7月

S.No	研修テーマ	内容	形式	対象者	日数	実施時期
18	-	管理職研修	-	-	-	-
19	中間管理職自己啓発セミナー	-	講義	教職員、勤続5年以上	3日	夏休み
<b>■学生募集・広報など</b>						
20	学生募集・広報の強化事例発表	費用を極力抑えた広報強化事例について	セミナー	経営者、広報責任者	半日	随時
21	学生募集強化	少子化等により大学への進学が増す中、実学教育をアピールする方法	講演	経営者層	1日	未定
<b>■その他</b>						
22	IT業界の広がりと変化	IT業界の広がりと変化	3時間以内の講義	カリキュラムセットスキル以上の方	1日	-
23	国内産業界の動向	専修学校が育成すべき専門職業種の広がりと変化を俯瞰しておられる方の話を聞きたい	3時間以内の講義	カリキュラムセットスキル以上の方	1日	-
24	職業実践専門課程	政府から指定校の資格を受ける効率的な方法	座学形式	会員校教職員	1～2日	夏期
25	職業実践専門課程について	実例を使って申請書類の作成方法や注意点の講習	-	-	-	-

問3. 視察してみたい場所(国内外)、内容の概略、適当と思われる期間(日数)を教えてください。

S.No	視察地	視察内容	何月頃	期間
1	国内外	職業実践的な教育を行っている教育機関の視察	3月、4月以外	1週間以内
2	奈良の先端科学技術大学院大学、大阪大学	先端的な大学における情報教育	6月頃	3日ぐらい
3	米国等	先進技術やコンベンション、情報教育	2月頃	1週間ぐらい
4	ロサンゼルス	E3(ゲームショウ)	5月、6月頃	-
5	シリコンバレー(USA)	最先端のIT技術(Google,etc)	8月	5日ぐらい